

目標達成計画

作成日: 平成24年5月11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議が2か月に1度のところ、年1回しか開催されていない。	1年に6回行う。	奇数月に行うことを決定し、年6回必ず開催する。	1ヶ月
2	36	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない声かけが出来てないところがある。	人格を尊重し、気分良く生活が送れる様にする。	月1回のカンファレンスに時間を設け見直す。お互い注意を仕合、意識付けをする。認知症介護の勉強会を行う。また研修に参加をする。	6ヶ月
3	2	地域の方々ともっと交流を深める	ホームへ気兼ねなく来て頂く。	地域の催しに参加し、積極的に話しかけて覚えていただく。近くの幼稚園、小学校、中学校にホームに来ていただけないか話をする。	3ヶ月
4	16	ご家族は不満を抱いているのではないかと、課題にする。	気楽に不満を言えるホームにする。	来訪した際に、お話を今以上にお聞きする。介護計画書を交付する際にお話をゆっくりお聞きする。	6ヶ月
5	46	夜になると頻繁に起きてくる	安眠できるようにする	日中の過ごし方を見直す。寝る前、夕食後の過ごし方を考え、安眠に繋げる。	3ヶ月
6	7	虐待防止の徹底(言葉)	言葉遣いに気をつける	言葉の虐待はつつい遣っている事があり、職員同士で注意仕合、勉強会を開催する。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。